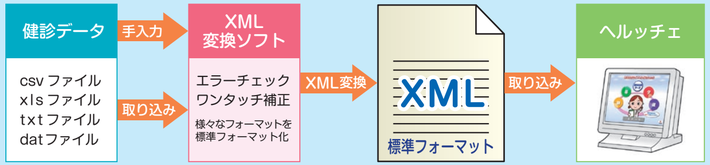
添付ソフト
XML 変換ソフト　バーニング
（特定健診・特定保健指導用）

XML 変換ソフトは、多様なデータフォーマットの健診データを厚生労働省標準フォーマットの XML 形式に一括変換できます。XML 形式の健診データは保健指導支援ソフト「ヘルッチェ」で取り込めます。

健診データの XML 変換フロー

- 健診データ(手入力または、csv、xls、txt、dat ファイル)を取り込みます。
- 健診データの項目と標準フォーマットの項目を紐づけます。
- 紐づけ後のデータに不備がないかをチェックし、エラーを一括補正します。
- 取り出したデータを紐付けにしたがって XML 形式に変換します。



標準フォーマットとの紐付け

エラーをワンタッチ補正

一括 XML 変換

機能一覧

- 標準フォーマットへの紐付け機能
- 特定健診標準フォーマット変換
- 複数の健診データファイルを標準フォーマットに一括変換
- 全角・半角等も自動変換

※「XML 変換ソフト バーニング」で生成される XML ファイルは、決済情報データは含みません。

動作環境

OS	Windows 2000 SP4、XP SP2、Vista (32bit)
PC	PC ／ AT 互換機
メモリ	2000・XP：512MB、Vista：1GB
ハードディスク	100MB
ディスプレイ	XGA（1024×768）以上／6万色以上
ディスク装置	CD-ROMドライブ

※必要メモリ容量、ハードディスク容量は、システム環境によって異なる場合があります。

■都合により仕様及び外観等を変更する場合があります。予めご了承下さい。

製品構成

ヘルッチェ Health Check for Metabolic Syndrome（標 準 版）
ヘルッチェ Health Check for Metabolic Syndrome（高機能版）
※高機能版には、オラクル10ｇ(別売)が必要です。

- 保健指導支援ソフト……1 枚
- XML 変換ソフト……1 枚
- プロテクトキー※……1 個
- 保健指導支援ソフト 取扱説明書……1 冊
- XML 変換ソフト 取扱説明書……1 冊
- レポートの見かた……1 冊
- ヘルッチェを活用した保健指導教材
- 食事入力お助けシート※……1 枚
- 使用許諾書
- 保　証　書

※高機能版は５入

（食事入力お助けシート）

■関連製品（連携可能なライフコーダシリーズ）

- ライフコーダ GS
- ライフコーダ PLUS
- ライフコーダ EX

※生活習慣記録機
「ライフコーダシリーズ」は、腰につけるだけで、「歩数」、「消費カロリー」、「運動強度」などが計測できます。

※通信には「通信用 USB ケーブル」(別売) が必要です。
※連携できるタイプはライフコーダ GS/PLUS/EX であり、ライフコーダ(赤外線通信)・海外版ライフコーダ・ライフコーダ Me/EX 4 秒版は連携できません。

動作環境

OS	Windows 2000 SP4、XP SP2、Vista (32bit)	ディスプレイ	XGA (1024×768) 以上／6万色以上
PC	PC／AT互換機	ディスク装置	CD-ROMドライブ
メモリ	2000・XP：512MB、Vista：1GB	その他	USBポートX2、Excel 2000 SP3以上
ハードディスク	100MB	オラクル	オラクル 10g R2 Standard Edition One以上

注)タッチパネル式の問診をするためには、タッチパネルディスプレイが必要
※必要メモリ容量、ハードディスク容量は、システム環境によって異なる場合があります。 高機能版については、オラクルデータベースの動作環境に依存します。
※Microsoft Windows®は米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標です。

標準版と高機能版の比較

	問診機能※	管理者機能	データベース
	プロテクトキー数	マスターデータ編集	
標準版	1 個 / セット	×	×
高機能版	5 個 / セット	○	○（オラクル）

※ヘルッチェの問診を利用するには必ずプロテクトキーをパソコンに接続している必要があります。

機能一覧

- **職業別生活シミュレーション機能**：職業選択(14 種類)、過去の体重、ダイエット歴、減量目標、家族構成、食習慣、運動習慣、睡眠時間、飲酒習慣、喫煙習慣(禁煙歴)
- **食事選択**：料理データ(約 650 種類)、食事区分(朝・昼・夕・夜・間)素材選択機能(18 種類)、ジャンル選択機能(6 種類)、調理法別選択機能(12 種類)、倍率選択、調味料選択、選択料理の修正・削除機能
- **食事評価機能**：食事診断、食習慣アドバイス、食事バランス診断・アドバイス機能、3 食のバランス診断(朝、昼、夕、その他の食事)、エネルギーのバランス診断(PFC 比)、食事摂取状況(SV の説明)
  ◆五訂日本食品標準成分表、日本人の食事摂取基準(2005 年)、厚生労働省・農林水産省決定の食事バランスガイドに基づく
- **レポート**：表紙、総合結果表(1 枚)、食事結果表(2 枚)、運動結果表(1 枚)、健診・検査結果表(2 枚)、カンファレンスシート(2 枚)、一括印刷、印刷プレビュー機能
- **食事結果表**※1：食事診断、食習慣アドバイス、食事バランス診断とアドバイス、3 食のバランス診断(朝、昼、夕、その他の食事)、エネルギーのバランス診断(PFC 比)、食事摂取状況(SV の説明)
- **運動結果表**※1：運動習慣コメント、メタボリックシンドローム改善のための運動アドバイス、活動パターングラフ、エクササイズ数、運動実施のためのアドバイス機能　◆エクササイズガイド 2006 に基づく
- **健診・検査結果表**※2：健診・検査結果一覧・判定、動脈硬化危険度判定機能、検査データ推移グラフ、総合判定
- **カンファレンスシート**：健診・検査結果一覧、問診結果一覧、栄養バランス、食品バランス、編集機能(目標設定、面談メモ、カンファレンス内容、コース設定)
- **管理者機能**：健診XMLファイル読み込み、データ検索(健診情報の新規作成、健診・問診情報の編集、データ出力)、削除データ復元、データ保存場所設定、帳票印刷·履歴管理、システム設定、管理者パスワード
- **データ保存**：XML データ(標準版)、オラクル(高機能版)
- **マスターデータ編集**：食事メニュー、トッピング、仕事、検査基準、健診機関名称、毎日行っている活動・運動（高機能版のみ）
- **ライフコーダ連携機能**※3：ライフコーダの通信、ライフコーダ結果表(1 枚)の印刷、印刷プレビュー機能、最大180日間の歩数、体重推移グラフ、エクササイズ数、運動消費カロリー、身体活動レベルの日内変動の分析

※1：前回比較　※2：前回、前々回値比較　※3：ライフコーダ、接続ケーブルは別売

企画／ (財)愛知県健康づくり振興事業団

製造発売元
株式会社 スズケン
ヘルスサポート事業部
名古屋市東区東片端町23番地
東片端サンコービル7階 〒461-0015

お問い合わせは 0120-550-571
受付時間／平日 月～金 9：00～17：00(土・日・祝日は除く)

■都合により仕様及び外観等を変更する場合があります。予めご了承下さい。

CAT.No.08007 R.Y.NV3(SV.T).ワ

保健指導支援ソフト
ヘルッチェ
Health Check for Metabolic Syndrome

あなたの生活習慣を見える化

監修
津下一代
あいち健康の森健康科学総合センター
副センター長

SUZUKEN

Ver.1.1

ヘルッチェ

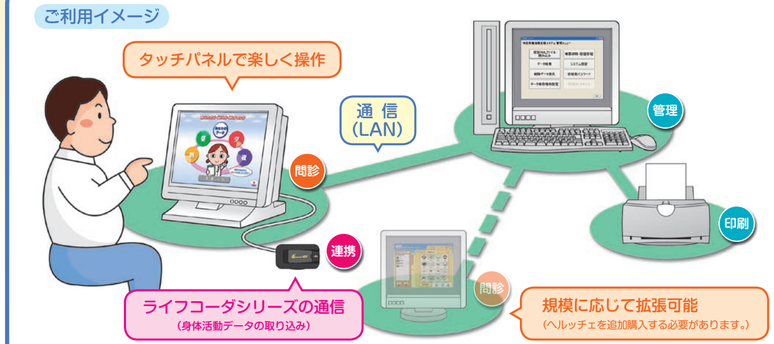
Health Check for Metabolic Syndrome

効果的・効率的な保健指導のために　対象者と指導者が一緒に見て考えることができるツールです。

「ヘルッチェ」とは、効果的・効率的にアセスメント、行動目標設定を実施するための保健指導ソフトです。

- 特定健診結果と生活習慣詳細問診結果を組み合わせたレポートの出力
- 問診は、約 50 問の質問から構成。入力はタッチパネル対応！
  タッチパネル機能の付いたコンピュータ（別売）が必要です。
- エネルギー収支も容易に判断可能
  食事バランスガイド、エクササイズガイド 2006 に準拠
- 生活習慣の改善度を評価
  問診結果の前後比較、３回分の検査データの比較ができます。
- 生活習慣記録機ライフコーダシリーズ（別売）の連携が可能　※詳細は裏面の関連製品を参照

ご利用イメージ



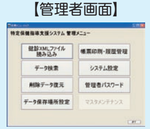
①特定健診データの登録（管理者機能）

特定健診データの登録方法

方法１：XMLファイルの取り込み
厚生労働省の標準フォーマットに準拠したデータ（XMLファイル）を取り込み登録します。

方法２：新規作成
管理者画面で、健診データや標準的な質問を新規作成し登録します。

【管理者画面】



②個人情報の入力

【入力画面】

医療保険者から発行される受診券整理番号、保険者番号、性別、生年月日から、個人、健診データを特定し、問診を開始します。

健診データが未登録でも問診を行えますが、問診後に健診データの登録が必要になります。

③生活習慣問診　（１日の生活を「朝」、「昼」、「夕」、「夜」の順に質問します。自分の生活習慣を意識的に振り返りながら入力し、生活習慣を事前に学習できます。）

あなたのデータ
- 現病歴　●家族歴
- 家族構成　●仕事内容
- 健康感　●減量の意思
- ダイエット歴
- 過去喫煙歴(非喫煙者向)
- 体重が一番重かった年齢とその時の体重

朝
- 起床時間
- 休養
- 喫煙（喫煙者向）
- 朝食
- 食事にかける時間
- 通勤方法

昼
- 昼食
- 食事にかける時間
- 外出（主婦等）
- 帰宅

夕
- 夕食
- 食事にかける時間
- 飲酒
- 毎日の活動
- 定期的な運動
- 一日の歩数
- 運動

夜
- 間食、夜食
- 食習慣の改善意識
- 睡眠
- 就寝時間

身体活動データの取り込み

生活習慣記録機ライフコーダシリーズ連携

ライフコーダシリーズの使用で身体活動パターンが把握でき、客観的な運動指導を行うことができます。

■食習慣問診

①いつ食事をしたかを問診します。
②料理の写真を選択します。
③分量を選択します。（トッピング選択 ex: 食パン＋ジャム）
④食事にかけた時間を問診します。

■生活習慣問診　毎日行っている活動について

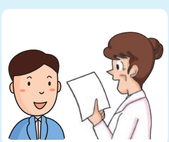
生活習慣の問診より、生活活動を確認します。

■運動習慣問診

一週間単位の運動習慣の問診をします。

問診時間は約15分

④保健指導



見える化されたレポートで健診結果と生活習慣を効率的・効果的に評価し、目標設定をしっかり立てることができます。

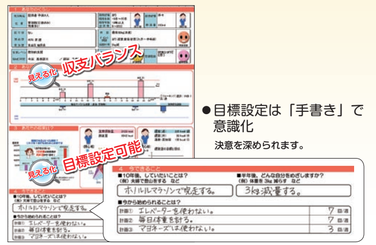
保健指導教材を活用

CD に添付されている指導教材を利用することで、対象者への指導にお役立ていただけます。
プロジェクタを用いることでグループ支援にもご活用いただけます。

行動変容のきっかけとなる各種レポート

- ビジュアルな結果表で、改善すべきポイントを見える化
- レポートは指導対象者を複数指定し、一括印刷可能

総合結果表



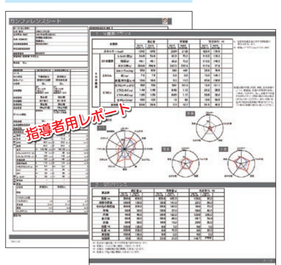
- 目標設定は「手書き」で意識化
  決意を深められます。

健診・検査結果表

食事結果表

運動結果表

カンファレンスシート



ライフコーダ結果表

- 速歩運動の把握に有用
  １週間分の日内変動グラフから減量効果のある速歩運動が把握できます。
- エクササイズガイド 2006 に準拠し、エクササイズ数出力
- 保健指導の効果把握に有用
  保健指導期間の週間歩数と体重グラフより継続的な管理が行えます。
  ※ 60 日メモリのライフコーダ PLUS はその日数分となります。

データベースを組み合わせた高機能版

- 施設に合わせて、問診（仕事、食事、運動、生活活動の種類）、リスク判定のための検査基準値をカスタマイズ可能
- データベースソフトの利用で、検索などを迅速処理
  多量のデータを管理する施設にお勧めです。